

他制度ラベル例とラベル活用案

現行のカーボン・オフセット認証ラベルの使用規定



色・大きさ等

- ・「環境省基準による」「気候変動対策認証センターによる」「気候変動対策認証センターの」「カーボン・オフセット認証」「カーボン・オフセットラベル認証」「カーボン・オフセット認証ラベル」「カーボン・オフセットラベル」という文言とのみ使用可能。
- ・認証番号と認証センターのホームページ(www.4cj.org)および認証取得者名を明記。
- ・②タイプが基本。ただし背景が白地の場合は①タイプを使用できる。カーボン・オフセットラベル全体を線等で縁取ることとはできない。
- ・大きさは最小で天地7mm、拡大に関しては規程なし。大きさに合わせて、ラベル内に書かれている文字数に変化をもたせたものも提供している。

他ラベルの使用規定～エコマーク～

様々な商品(製品及びサービス)の中で、「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベル。



表示方法A

- ・マークとマーク上段の「ちきゅうにやさしい」、下段の環境情報表示
- ・エコマーク認定番号および使用契約者名



エコマーク商品
再生PET繊維OK
12345678
〇〇株式会社

表示方法B

- ①「エコマーク」
- ②環境情報表示の文言
- ③エコマーク認定番号および使用契約者名

色・大きさ等

- ・基本色は提示しているが、他の色の使用も可。
- ・マークの視認性および文字の可読性を損なわない程度の縮小は可
- ・原則として製品本体または製品包装上に、エコマーク認定番号および使用契約者名の両方を表示（いずれか一方を選択も可）。
- ・表記位置は、消費者が認識し易い位置であれば、必ずしもマークの近傍に表記しなくてもよい。マークを製品本体に表示し、エコマーク認定番号または使用契約者名を消費者購入時の製品包装に表示するという方法も差し支えない。

他ラベルの使用規定～エコリーフ～

製品の製造・使用・廃棄の全段階の環境負荷が定量的にわかる環境ラベル。



↑標準



↑小サイズ表示用※
ラベル内の文字をできるだけ排除している

エコリーフ登録番号をHP上で検索すると、下記のように製品の情報が見られる仕組みになっている。

製品環境情報
Product Environmental Aspects Declaration

ECO LEAF
製品環境情報

No.AD-10-126
公開日2010年11月5日

Canon
http://canon.jp
キヤノン株式会社
TEL 03-3788-2111
Email eco@web.canon.co.jp

PIXUS iP100
・インクジェット方式プリンタ (IJ)
・最大用紙サイズ: A4

主な環境負荷

	全スリープ状態
資源消費量 (CO ₂ 換算)	48.7kg (48.7kg)
製造消費量 (CO ₂ 換算)	30.7kg (30.7kg)
エネルギー消費量	0.87kWh (0.87kWh)

各ステージの環境負荷(CO₂換算) (g)

ステージ	CO ₂ 換算 (g)
製造	15.3
輸送	2.1
使用	1.8
廃棄	1.8

お買得の印刷期間を3年間、プリント総枚数を7,200枚として、印刷時の環境負荷を算出しています。3年間で印刷する印刷品の製造から廃棄までの負荷も、最大ステージに算入しています。
※上記データには廃棄される紙の環境負荷は含まれていません。

色・大きさ等

- ・緑地に白抜を標準色として推奨。「極力お使いください」との表記)
- ・登録マークを縮小する場合には文字の判読性読性に配慮することを原則とする。
(印刷品位等の問題により判読不可な場合は小サイズ表示用※マークの使用も可)

他ラベルの使用規定～JISマーク～

工業標準化法第19条、第20条等に基づき、国に登録された機関(登録認証機関)から認証を受けた事業者(認証製造業者等)が、認証を受けた製品又はその包装等にJISマークを表示することができる。



鉦工業品



加工技術



特定側面

※特定側面:特定の側面(例:環境、高齢者・障害者配慮等)に係るJISに適合したことを示すマークが新設された。

色・大きさ等

表示の方法は、容易に消えない方法による印刷及び押印、刻印、荷札の取付けその他の適切な方法とする。

他ラベルの使用規定～JASマーク～

JASマークとは、定められた検査に合格した製品に付けられるマーク。マークそれぞれに意味を持っている。



JASマーク



有機JAS



特定JAS



生産情報公表JAS

定温管理流通



認定機関名

定温管理流通JAS

F☆☆☆☆



サーティウッド技術センター

品質によって、特級・上級・標準等の等級を定めているJAS規格があり、その等級をマークの傍の定められた場所に表示される。

色・大きさ等

- ・色の指定はない。(ただし、背景と対照的な見やすい色を使用すること。)
- ・有機JAS: 中の円の高さ5mm以上と決められている。

他ラベルの使用規定～EUエコラベル～

ライフサイクルを通じ環境配慮されている商品やサービスにつけられるEU共通の環境ラベル
(別称 エコフラワーラベル)



色・大きさ等

- ・エコラベル取得済の紙を使用している場合でも、雑誌やパンフレットなどの印刷物には使用不可。(※印刷物の内容についてラベルが付与されているという誤解を与えることを防ぐためと考えられる。)ただし、ロゴではなく、“Printed on paper awarded the EU Ecolabel”という表現であれば使用可能。
- ・登録番号を明記。
- ・色は、上記ラベルにある2色が指定されている。また、白黒もしくは白抜きでも可能。
- ・「Better for the environment...【検査基準を挿入】...better for you.」というテキストを共に使うことも可能。

文字情報がマークに挿入されている事例



MSC認証

海洋の自然環境や水産資源を守って獲られた水産物（シーフード）に与えられる認証エコラベル。



再生紙使用マーク

古紙パルプ配合率を示す自主的なマーク。
古紙パルプ配合率100%再生紙を使用している。

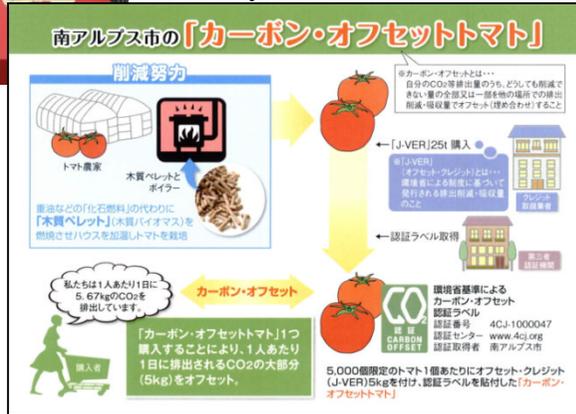


低排出ガス車ステッカー

国土交通省の行う、低排出ガス車認定制度の下、認定された車に貼付可能。

- ・マーク表示だけだとよほど有名なものでない限りマークの意味が伝わらない。
- ・1～2行程度の説明があると分かりやすさが向上。逆に文章が多すぎると伝わりにくい。
- ・モノクロ印刷、カラー印刷とも耐えられるデザインが重要。
- ・日本語の他、英語表記も認めることで国際的な認知度向上につなげることも重要。

現行のカーボン・オフセットラベル使用事例



南アルプス市:カーボン・オフセットマト
 カーボン・オフセットの仕組みが分かるチラシを作成。購入者へのカーボン・オフセットの理解促進を促している。



株式会社トノハタ:梅干し
 商品パッケージに、ラベルとともに以下の文言が記載されており、カーボン・オフセットがCO2の削減に寄与するものであることを明示している。

「この梅干しは二酸化炭素の削減活動に参加しカーボン・オフセットしています。」



住友3M:ウインドウフィルム
 カーボン・オフセットラベルを含み、記載必須事項とともに対象品種など情報提供事項をひとつにまとめた表示を作成している。

使用禁止例(委員会での指摘により、使用禁止とされている例も含む)

- ・全く説明がない状態での「CO2ゼロ」という表記。ただし、オフセットされている範囲の明確化を行うことで、「〇〇の範囲において実質CO2ゼロ」という表記は現在のところ認められている。
 - ・認証取得をした事業者全体がカーボン・オフセットされているかのような誤解を与える表記。(名刺へのラベル表記も以上の観点から現在のところ認められていない。)
- ※「カーボン・ニュートラル」という表記については、現状とくに規程が定まっていないが、カーボン・オフセット認証委員会としてはカーボン・ニュートラルであることを認めているわけではないということを、HP上にて明示している。

新ラベルのイメージ

- ・使用クレジット等に関して一定のアイコンを設定し、ラベルと共に使用できるようにするのはどうか？
- ・今までは認証番号・URL・認証取得者名は各事業者任せられた形での表記であったが、これら必須項目が漏れていることがあるため、ある一定の表記の形を提示してはどうか？

【カーボン・オフセットラベルイメージ】



こうした欄に、例えば以下のような情報を付記するのはどうか

- ・コベネフィット効果
- ・クレジット種類・産地(国内/国外/都道府県等)
- ・その他(震災復興支援等)

※上記案はあくまでイメージの共有のために作成したものであるため、デザイン等は今後検討を行っていく。

カーボン・ニュートラルラベル使用にあたっての留意点

追記すべき情報は何か。

- 算定範囲
- 取組期間
- 計画段階か達成段階か
- 達成時期

その他消費者に誤解のない情報提供の観点から要検討